

いのちとくらしをまもる
防 災 減 災

令和 3 年 7 月 22 日
福岡管区気象台
宮崎地方気象台

令和 3 年 7 月 21 日に宮崎県児湯郡新富町で

発生した突風について

～気象庁機動調査班による現地調査の報告～

7 月 21 日 18 時過ぎ、宮崎県児湯郡新富町で発生し被害をもたらした突風の
種類は竜巻の可能性が高いと判断しました。その強さは風速約 35m/s と推定さ
れ、日本版改良藤田スケールで JEF0 に該当します。

7 月 21 日 18 時過ぎ、宮崎県児湯郡新富町大字上富田から大字新田で住家の
瓦のめくれなどの突風による被害がありました。

このため、宮崎地方気象台は突風をもたらした現象を明らかにするため、7 月
22 日に職員を気象庁機動調査班（JMA-MOT）として派遣し、現地調査を実施しま
した。

調査結果は以下のとおりです。

1. 突風をもたらした現象の種類

この突風をもたらした現象は、竜巻の可能性が高いと判断しました。

（根拠）

- 突風発生時に活発な積乱雲が付近を通過中であつた。
- 被害域が帯状に分布していた。
- 被害から推定した風向は、様々な方向を示していた。
- ゴーという音が移動したという証言が複数得られた。

2. 突風の強さの評定

この突風の強さは、風速約 35m/s と推定され、日本版改良藤田スケールで JEF0 に該当します。

(根拠)

- 屋根瓦のめくれ。

※この資料は、速報として取り急ぎまとめたものですので、後日内容の一部訂正や追加をすることがあります。

問合せ先

宮崎地方気象台

電話：0985-25-4032